

高坂恭子委員 交通安全施設設置工事費363万円の内容は、

総務課長 カーブミラーの新設、更新、撤去の費用です。

佐藤利治委員 病児保育所運営委託料について、今後、受け入れを拡大する予定はあるか。

子育て支援課長 1日の受け入れ数についての想定はしており、現状で受け入れ体制は確保できていると考えますが、より一層の利用についてPRしていきます。

行橋千春委員 福祉タクシー利用助成費について、制度化したことによる増額とのことだが、利用者の変化は、**保健福祉課長** 利用者数19名で、8名の増加。延べ利用件数として令和5年度は296件、令和4年度は83件です。213件の増加となりました。



障害者の社会参加促進を

橋本孝之委員 ICT教育に力を入れてきたが、どのような成果があるか。**学校教育課長** 具体的な取り組みとしては、プログラミング教育の支援、授業単元の開発などに、アドバイザーの知識を活用して、日々の授業に活用しています。



情報活用能力を育むために

行橋千春委員 コンサート委託料で、アーティストの選定については要望やアンケートを取っているのか。

教育長 社会教育委員の方から、子ども向けのイベントを実施してほしいという要望があり、ケロポンズコンサートを開催しました。今後も、親子や小さい子どもが参加できるものや、幅広い分野で開催できるよう工夫しています。

石渡悦子委員 財政調整基金は着実に増えて、地方債残高は減少しています。適正な基金保有高について町の考えは。**財政課長** これから空港の機能強化や

勝又一徳委員 子宮頸がんワクチン予防接種について、平成9年度から平成19年度生まれの方を対象に、無料でキャッチアップ接種が行われているが、より大きな啓蒙が必要と考えるか。

保健福祉課長 本年、3回接種を終えるためには、1回目を9月末までに接種することが必要です。その周知の方法については課内でも検討したいと思っています。

菅澤博隆委員 住宅用省エネルギーシステム設置補助金の具体的な内容は、**生活環境課長** 家庭の屋根に太陽光パネルを設置する費用への補助で、上限は18万円となります。このほか、蓄電池の設置に対する補助もあり、上限は14万円です。



脱炭素エネルギー社会へ

橋本孝之委員 植物防疫事業補助金について、これは水田におけるカメムシ防除が含まれます。現在は年1回の防除ですが、今後も同様に1回なのか。

圏央道の開通に伴い、定住人口の増加を目指す際に、様々な費用が予想されます。現状の基金が潤沢であるとは思いませんが、必要な事業に対して基金を投入することは当然ありえると思います。

学校給食センター事業会計

菅澤博隆委員 給食原材料での、有機農産物の利用について、どのような見解か。

学校給食センター所長 有機農産物の利用について令和5年度決算はありませんが、今年度、11月20日に有機農産物を使った給食を実施する予定です。多古町オーガニック推進部会が立ち上がっていますので、調整をしながら取り組んでいく予定です。



子どもたちの健やかな成長を支える学校給食

産業経済課長 気候変動により早生品種への転換が多くなってきている状況の中で、カメムシの発生は長期間にわたっています。植物防疫協会にはJAや農業共済の方もメンバーとしていますので、今後は、適宜防除となるのか2回防除となるのか協会において意見を出していただくなど研究していきます。

萩原宏紀委員 多面的機能支払交付金は農道や農地法面の草刈りに対する国の交付金だが、高齢化に伴い管理しきれない農地が多々見受けられる。今後の対応は。

産業経済課長 高齢化や人口が減少していく中で新たな人の流入や、企業の誘致によって解消し、農地を適正に利用していくことを町として努めていきます。

菅澤博隆委員 有害鳥獣捕獲の免許取得者は年1回の登録料がかかるが、登録料に対する助成や補助はできないか。

産業経済課長 検討する必要があるかと思いますが、まずは鳥獣被害対策防止協議会の中で必要性を話し合ってください。現在の事業予算の中で対応できるのかどうかなどの意見を聞きたいと考えます。

行橋千春委員 道路工事請負費が、昨年度より約2600万円増額しています。この要因は。

都市整備課長 昨今の成田空港の機能強化及び圏央道の事業などにより、幹線町道などの舗装の傷みが進んでいま

宇井伸征委員 施設設備改修工事2086万円について、どのくらいの年数経過したといった調理設備か。

学校給食センター所長 蒸気ボイラー2台の更新工事と、受水槽内部の塗装工事です。ボイラーは施設稼働時から設置されており、20年は経過したものです。

国民健康保険事業会計

石渡悦子委員 マイナ保険証移行後の資格証明書、短期被保険者証の発行を受けている方々はどのようなのか。

住民課長 令和6年12月2日以降、短期被保険者証は、健康保険証廃止と同じく廃止となります。資格証明書については、証明書の発行に代えて、窓口でいったん医療費を全額負担いただき、特別療養費として申請をすることで保険給付費分の7割もしくは8割が戻ってくるという流れになります。

石渡悦子委員 納税緩和措置の状況は。**税務課長** 執行停止については21件、407万円です。災害や病気、事業の休止などの理由で納付困難による徴収猶予、換価の猶予はありません。

介護保険事業会計

石渡悦子委員 介護認定を受けている方の中で、特別養護老人ホームの待機者の状況は。

す。このことから補正対応にて補修工事を実施しました。



安全で円滑な道路環境維持を

鵜澤茂委員 空港機能活用地域振興業務委託料について、これは眺望公園ということですが、その内容は。**空港まちづくり課長** 空港・滑走路の近くに公園を造るといった時に、人が集まるのかどうか、1都4県を範囲として1500人にウエブアンケート調査をしました。また、町民の方々にもニーズ調査をしたものです。その結果は、両方とも展望施設、飲食店、物販、植栽といった内容を望んでいるということで合致しました。

宇井伸征委員 道路事業支援業務委託料について、決算額が1725万円ですが、支援の内容は。**都市整備課長** 成田空港の機能強化や圏央道の整備が進む中で、空港会社やネクスクスなどの会議の際に、技術的な専門知識が必要になる際の支援として、都市整備課に1名常駐配置するものです。

保健福祉課長 令和6年7月1日現在81名で、要介護3の方が32名、要介護4の方が29名、要介護5の方が20名です。81名のうち居宅者は25名で、その内独り暮らしの方は3名です。

後期高齢者医療特別会計

石渡悦子委員 保険料普通徴収のうち収入未済、不納欠損の状況は。

住民課長 普通徴収の現年分は61件22人分で31万9100円、滞納繰越分は53件21人分で80万6600円です。不納欠損は7件分で5万9600円です。

水道事業会計

菅澤博隆委員 有収率68・3%の内容は。**生活環境課長** 昭和57年に簡易水道が統合して約40年が経過しており、老朽管が非常に多い状況です。また、管路は全体で193・6kmであり、各家庭に届くまでに管路から漏水が起きているということ。令和4年度に策定した水道事業の更新計画に沿って、随時、老朽管を耐震性のある管に更新していきます。

※有収率：給水する水量と料金収入と
しての水量の比率。比率が高いほど
漏水などによる無駄が少ない。